



第14版

大妻女子大学人間生活文化研究所
「大学院生研究助成(A)(B)」
事務ガイドブック
令和6年度



本研究助成は人間生活文化研究所の賛助会員企業からの
寄付金によるものです

前田建設工業株式会社
清水建設株式会社
ダイダン株式会社
株式会社三井住友銀行
株式会社九電工

山崎製パン株式会社
株式会社オカムラ
東京ケータリング株式会社
SMBC 日興証券株式会社
株式会社三菱地所設計

大妻女子大学人間生活文化研究所
〒102-8357 東京都千代田区三番町12
大妻女子大学千代田キャンパス図書館棟6階

1. 採択後の提出書類について

	書類の名称等	提出期限		提出方法 / 様式の入手方法
①	助成金受取手続きフォームの入力	令和 6 年	7月29日 (月) 正午	「助成金受取手続きフォーム」にて、 必要情報を入力・送信してください。(詳細はこの表の下を参照)
②	収支等実施報告書*	令和 7 年	3月6日 (木)	期限内に、電子ファイル(.docx)を、 人間生活文化研究所(egrant@o-ihcs.com)に提出してください。 【様式ダウンロード先】電子申請システム(e-grant) https://www.shobix.co.jp/egrant/  
③	研究実施報告書		3月18日 (火)	

*経費計画に従って、必ず、全額を支出してください。

■ 助成金受取手続きについて ■

手続き案内メールに記載の URL より、口座登録を行ってください。

通帳の「表紙」および「表紙裏ページ」(振込口座情報が記載されているページの見開き)を参照しながら入力してください。その際、以下の点に注意してください。

● ゆうちょ銀行の場合

*他の金融機関からの振込用「店名(漢数字)」「口座番号」等が必要です。
通帳の表紙裏ページに、それらが印字されていない場合、最寄りのゆうちょ銀行で確認してください。

● 通帳未発行(インターネットバンキング等)の場合

*金融機関発行のキャッシュカード、または、金融機関ホームページのログイン後の画面(口座名義人のカタカナ表記、金融機関名、支店名、店コード、預金種目、口座番号が確認できるもの)を参照してください。

初めての方はこちら

すでにID(メールアドレス)とパスワードを登録した方はこちら

ID(メールアドレス):

パスワード:

メールアドレスとパスワードを記録する。

提出期限：令和6年7月29日(月)正午

期限以降の送信や内容に不備がある場合、
助成金の振り込みが遅れることとなります。
ご注意ください。

年度内に休学、退学等の身分が変わる方は、
人間生活文化研究所事務室まで速やかにご連絡ください
【連絡先】人間生活文化研究所事務室 egrant@o-ihcs.com

2. 助成金の支給と使用について

助成金は、採択金額全額が一括して大妻学院より本人口座に振り込まれます。
なお、原則として研究計画調書に記入したもの以外には使用できません。

経費計画に従って、必ず年度内に全額を使用してください。

助成金を使用する際には、必ず、業者等から領収書の発行を受けてください。
(インターネット上の領収書は、ダウンロードして保存してください。)

領収書は、各自が責任をもって7年間(2032年3月31日まで)は保管してください。
領収書には、宛名、受取人名と印、受け取った日付、内訳(但書)が明記されている必要があります。
宛名は「大妻女子大学」あるいは、各自の個人名宛(フルネーム)にしてください。

助成金の使途

費目	内容	品目名の例
設備備品費	単価が10万円(税込)以上の物品(運搬・設置等諸経費込。ただし、コンピューターソフトは原則「消耗品扱い」と、1冊又は1組の価格が1万円(税込)以上の図書及びDVDやCDなどの視聴覚資産を購入するための経費。	コンピューター
		図書(1冊又は1組の価格が1万円以上)
消耗品費	設備備品費以外の物品を購入するための経費。	コンピューターソフト
		コンピューター周辺機器
		図書(1冊又は1組の価格が1万円未満)
		文房具 実験試薬、実験用動物
旅費	応募者の資料収集、調査、研究打ち合わせ等の旅費。 本研究課題の研究成果を発表するための旅費。	交通費(学割分)
		宿泊費(規定額)
		博物館等の入館料
人件費 謝金	資料整理、実験補助、専門的知識の提供等の業務に対する謝金。	インタビュー調査協力者への謝金 ※税金に関する手続きは、税務署等に問い合わせの上、各自が責任をもって適切に行ってください。
その他経費	設備備品費、消耗品費、旅費、人件費・謝金以外の当該研究を遂行するための経費。 学会年会費、学会参加費、印刷費、複写費、通信費、運搬費等。	業者への委託料
		文献複写代(コピー、印刷代)
		送料(宅急便、郵便代)
		コピーカード(学内での印刷代)
		学会年会費 学会参加費
<p>本助成の対象外となる経費には以下のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行保険料 ・学会、研究会等の懇親会費 ・学会入会金 ・研修会、講習会等の参加経費 ・指導教員の業務に対する謝金 ・会議等における飲食費 <p>※経費執行については、大妻学院のルールに準拠します。</p>		

3. 研究成果の公表

本助成金による研究成果を公表する場合は、本研究所の研究助成を受けたことを必ず表示してください。論文等の謝辞、付記等にその旨を記載する際に、必ず「課題番号」及び「課題名」を記載してください。

※採択された課題名を変更することはできません。

<記載例>

【和文】本研究は大妻女子大学人間生活文化研究所の令和6年度大学院生研究助成(課題番号「課題名」)を受けたものです。

【英文】This work was supported by Institute of Human Culture Studies, Otsuma Women's University (Grant Number 課題番号 title).

オンラインジャーナル『人間生活文化研究』への論文投稿も、随時受け付けております。

※投稿無料。査読の有無を問わず、様々な論文種別を用意しております。論文種別は、投稿者が選ぶことができます。

『人間生活文化研究』 <https://journal.otsuma.ac.jp/>



本助成金に関する問い合わせ先

人間生活文化研究所 千代田キャンパス 図書館棟6階6500室

電話 03-5275-6047 (千代田キャンパス内線 5650)

E-mail egrant@o-ihcs.com